

講義科目名称： 理工学演習4

科目コード： 51760

英文科目名称： Exercise for Science &Engineering 4

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1・2年通年	1・2	1	必修
担当教員			
各研究指導員			
添付ファイル			
講義概要	各学生の研究テーマおよび関連領域の文献、特に外国語の著作・論文等を購読、討論して理解を深めるとともに視野を広げ、研究遂行に役立てるとともに、修士論文作成にその知識を反映させることを目的とする。		
授業計画	1~15 輪講形式の授業 指導教員が内容を指示する。学生と教員の対話、学生のプレゼンテーションなどを輪講形式で修論の理論修得、研究の方向性について議論する。学生同士の対話を促進する。これまでの課題の調査、研究の進捗を発表させる。各院生は授業の内容について復習時間に学習や研究を進めて、次回の演習に備える。この演習についての復習は1.5時間を要する。 アクティブラーニング：①:15回, ②:15回, ③:15回, ④:15回, ⑤:回, ⑥:回		
授業形態	輪講形式による演習。 アクティブラーニング：①:15回, ②:15回, ③:15回, ④:15回, ⑤:回, ⑥:回		
達成目標	各自の研究テーマを包含する学術的または技術的分野の研究者または技術者の標準的レベルまたはそれ以上の知見を獲得し、研究成果を修士論文にまとめるための実力を演習によって養う。		
評価方法・フィードバック	研究テーマに対する応用的文献等の理解度やスキルの獲得のレベル等を指導教員（必要な場合には副指導教員を含む）が総合的に評価する。原則として、課題等のフィードバックは次回以降の授業内やWEB等を通じて行うが、具体的な方法・タイミングなどは指導教員より都度伝える		
評価基準	1)「秀」：100～90点（達成目標の90%） 2)「優」：89～80点（達成目標の80%） 3)「良」：79～70点（達成目標の70%） 4)「可」：69～60点（達成目標の60%） 5)「不可」：60点未満の場合（達成目標の60%未満）		
教科書・参考書	研究テーマごとに指示する。		
履修条件	なし		
履修上の注意	理工学演習1、理工学演習2、理工学演習3、理工学演習4の順で履修すること。		
準備学習と課題の内容	必ず授業毎に復習して内容を理解し、自分のものにしてから次回の授業に臨むこと（1.5時間）。		
ディプロマポリシーとの関連割合（必須）	知識・理解:30%, 思考・判断:20%, 関心・意欲10:%, 態度:10%, 技能・表現:20%		